

平成17年12月 検定試験

【No.18】 電子制御式4速AT（ATとは、オートマティック・トランスミッションのことをいう。以下同じ。）のフェイルセーフ制御に関する記述として、**適切なもの**は次のうちどれか。

- (1) マニュアル・バルブ・レンジ位置がDレンジで他のレンジ信号がAT・ECUに入力した場合、電気的にはD>2>1の優先順入力信号となり、1速への変速を禁止する。
- (2) 走行中、車速センサ1と車速センサ2の2系統とも異常が発生した場合、1レンジでは1速固定で走行できる。
- (3) オーバラン・クラッチ・ソレノイドに異常が発生すると、AT・ECUはソレノイドをOFFにするため、オーバラン・クラッチを開放する。
- (4) スロットル・ポジション・センサに異常が発生すると、スロットル・バルブ・スイッチのアイドル接点とフル接点のON・OFFの組み合わせにより、スロットル開度を検知し、走行できるよう制御しているものがある。